

1 あいさつの習慣<sup>しゅうかん</sup>をつけよう。

おあしすさ（おはよう、ありがとう、しつれいします、すみません、さようなら）を言えるようにしましょう。



2 朝ごはん<sup>あさ</sup>は毎日<sup>まいにち</sup>食べさせよう。

早寝、早起き、朝ごはんを心がけましょう。

3 帰宅時間<sup>きたくじかん</sup>を守らせよう<sup>まも</sup>。

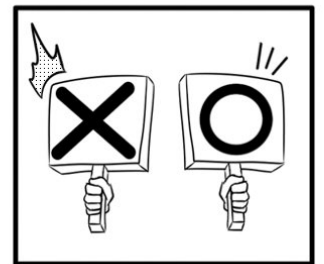
約束した帰宅時間を守らないと心配するということをお子に伝えましょう。

4 帰ってきたら宿題<sup>しゅくだい</sup>とお便り<sup>たよ</sup>をチェックしよう。

学校からのお便りは大切なお知らせですので必ず目を通しましょう。

5 家族の一員<sup>いちいん</sup>として役割<sup>やくわり</sup>をもたせよう。

手伝いをすることで出来る事が増えていきます。子供の自立のためにも出来る事から始めてみましょう。



6 家族の会話<sup>かいわ</sup>を大切にしよう<sup>たいせつ</sup>。

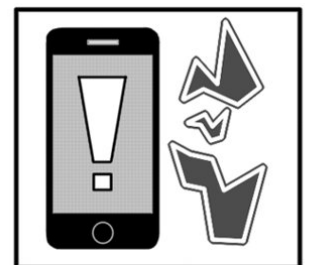
今日あったことを親子で話し合い、子供が頑張ったことは褒めましょう。

7 親<sup>おや</sup>が手本<sup>てほん</sup>を示し社会<sup>しゃかい</sup>のルール<sup>こと</sup>、事の善<sup>よ</sup>し悪<sup>あ</sup>しを教えよう<sup>おし</sup>。

口であれこれ言うより、まず親が手本になる行動や言葉遣いを見せましょう。

8 感謝<sup>かんしゃ</sup>と思いやり<sup>おも</sup>の気持ち<sup>きも</sup>を育てよう<sup>そだ</sup>。

相手の立場になって考えることが思いやりの心を育てます。



9 清潔<sup>せいけつ</sup>を心がけ<sup>こころ</sup>、子供<sup>こども</sup>の身だしなみ<sup>み</sup>に気<sup>き</sup>を配<sup>くば</sup>ろう。

校則（中学部）、みんなのきまり（小学部）で決められた頭髪・服装を守りましょう。

10 携帯電話<sup>けいたいでんわ</sup>、インターネット<sup>インターネット</sup>はルール<sup>つく</sup>を作<sup>まも</sup>って守らせよう。

携帯電話をお子に持たせることには危険が伴います。最終的な責任は親にありますので、本当に必要なのか親子でよく話し合ってみましょう。また、インターネットは親の管理のもとで使用させましょう。